皇學館大学の新田均先生に協力いただき

今年は、今の生活に関係する神話を拾って

いきたい。

初回は、「建国記念の日」にまつわる神話

を紹介してみた。

ぶっとんだ想像力が必要になる、昔々の

物語を題材にすることは、“わかり合える”

人間関係を育む題材になる可能性があると

感じられた。

まず、良い香り、

そして、ふっくらおいしい❤

けれど、面倒であること（炭をおこす、網をゆすり続ける）

時間がかかることこそが、『あられコーナー』の

重要ポイントとなった。

子ども達は、嬉しそうにあられを煎っていた(≧▽≦)

最も人気だった『射的コーナー』

本当に裏山から切り出した竹で

つくった　鉄砲　と　弓矢　！！

考えてみると、

昔の遊びは、身体と五感を駆使

しなければ楽しめないもの

ばかりだろう。

そのことと、地域の達人ジィさん

とのふれあいは、大変意味深い